

JR花巻駅橋上化・東西自由通路整備事業に係る 今後の取り組みについて

(1) 市民説明会等の開催結果について

①市民説明会について

- ・令和4年9月3日（土）から令和4年10月1日（土）まで、15か所、19回実施
- ・延べ参加者数：267名



市ホームページQR
(市民説明会の結果)

▶「今後数十年を見据えて良いものを作ってほしい」「早期実施を望む」などの前向きな意見のほか、駅舎及び自由通路のデザインに関する意見など

◀市民説明会アンケート結果（抜粋）▶

◇事業実施の可否について

項目	回答数	割合
実施に賛成	160	81.6%
実施に反対	8	4.1%
どちらとも言えない	26	13.3%
無回答	2	1.0%

◇半橋上駅か橋上駅か

項目	回答数	割合
半橋上駅	12	6.7%
橋上駅	147	82.1%
どちらとも言えない	19	10.6%
無回答	1	0.6%

◇縮減オプションの必要性

項目	回答数	割合
縮減の必要ない	140	82.4%
縮減すべき	20	11.8%
無回答	10	5.9%

②団体等への説明について（令和4年7月末～令和4年10月中旬）

商工会議所、商店振興組合協議会、温泉事業者、タクシー組合、花巻市身体障がい者福祉協会、高校同窓会及びPTAなど、10団体、合計103名に説明。

▶各団体等から整備に前向きな意見。障がい者団体からは手すりの設置など障がい者に配慮した整備に関する意見など

③高校生への説明について

これまで行った市民説明会や団体等への説明に加え、10月に通学などでJR花巻駅を利用する機会が多い市内高校の生徒へ整備概要等を説明し、意見交換を実施。

市内高校4校（花巻南高校、花巻北高校、花北青雲高校、花巻東高校）の生徒75名に説明し意見交換。

▶整備に好意的な意見が多数。駅舎のデザインに関する意見や駐輪場に関する意見など



市ホームページQR
(高校生の意見)

◀高校生へのアンケート結果（抜粋）▶

◇花巻駅の利用について

項目	回答数	割合
よく使う	39	52.7%
たまに使う	22	29.7%
あまり使わない	10	13.5%
使わない	3	4.1%

◇事業実施の可否について

項目	回答数	割合
実施したほうが良い	58	78.4%
実施しなくても良い	4	5.4%
どちらとも言えない	12	16.2%

◇半橋上駅か橋上駅か

項目	回答数	割合
半橋上駅	7	10.8%
橋上駅	54	83.1%
どちらとも言えない	4	6.2%

(2) デザインコンセプトの検討について

JR東日本では、自由通路や橋上駅舎のデザインについて、基本設計を開始する前に市がデザインコンセプトを示せば十分考慮するとのお話をいただいています。また、上記説明会の参加者等からもデザインに関する質問・意見が多く寄せられていることから、市では、これまでの構造を前提としながら、「宮沢賢治ゆかりの地」などのような「花巻らしい」デザインコンセプトを、市民の皆様の意見を伺いながら作るため、デザインコンセプト検討ワークショップを開催する予定です。また、専門的な知見に基づきワークショップで出されたデザインコンセプトの選定などを行う有識者会議の設置も予定しています。

※自由通路及び橋上駅舎のデザインコンセプトとは

駅舎や自由通路の外観や内観に関する、材質などの質感、色、明るさ、雰囲気などのデザインの方向性を検討するためのキーワード

《デザインコンセプト検討ワークショップについて》

説明会等において自由通路や橋上駅舎のデザインに関する質問意見が多く寄せられたことから、外観や内観などのデザインを検討するためのコンセプトについて、市民の皆様の意見を踏まえたデザインコンセプトを作るため「デザインコンセプト検討ワークショップ」を開催する予定です。

【ワークショップの概要（予定）】

○ワークショップで検討すべき事項

- ①自由通路及び駅舎の外観（イメージや色、材質、質感等）や内装・化粧、景観との調和など
- ②「花巻らしさ」について（自然、観光、温泉、偉人、祭り etc）

（注）これまでの事業費削減への取り組みの経緯から、施設配置や規模を見直すご意見や、構造の変更など事業費の大幅な増加につながるようなご意見には対応できないことを前提

○開催期間

- 第1回から第3回（令和5年1月から3月）、第4回（令和5年12月頃）
- 1回目：事業の経緯・背景、基本事項の説明、グループワークによる意見出し（1月末）
- 2回目：グループワークによる意見出し/グループ発表（2月中旬）
- 3回目：グループ提案のとりまとめ、デザインコンセプト案の整理と確認（3月中旬）
- 4回目：JRから提示されたデザイン案の意見聴取（R5年12月想定）

○参加者構成

- 30名程度
- ①指名枠として10名程度
（建築デザイン関係、障がい者関連団体、商工会議所女性会、宮沢賢治記念会、観光温泉関係など）
- ②公募枠として20名程度
（各年齢層ごとに無作為抽出し希望者から選出）

○ワークショップ運営

ファシリテーター及び運営を業務委託（担当部内の現計予算内で対応）

《デザイン検討に係る有識者会議について（予定）》

自由通路や橋上駅舎、駅前広場等のデザインに関する事項について、国や県、交通事業者、建築士会、芸術協会、障がい者団体などから専門的な知見に基づき意見を求めるために有識者会議の設置を予定しています。

【有識者会議概要】

- 目的：JR花巻駅の東西自由通路や橋上駅舎、駅前広場等のデザイン等に関する事項について意見を求める
- 委員構成（未定）
国土交通省東北地方整備局、岩手県、バス事業者、タクシー事業者、建築士会、芸術協会、商工会議所障がい者団体などを想定
- 会議開催予定
令和5年3月下旬：ワークショップのデザインコンセプトの選定
令和6年1月頃：JRから提示されたデザイン案の選定
- 委員報酬等予算
令和4年度分：建設部現計予算で対応
令和5年度分：令和5年度当初予算措置を見込む

（3）今後のスケジュール（案）

（市側のスケジュール案）

- R4. 12月 **市民参画・協働推進委員会**（駅舎及び自由通路デザイン検討に係る市民参画について）
- R5.1月～3月 **デザインコンセプトの検討**（デザインコンセプト検討ワークショップ）
- 3月 **デザインコンセプトの選定**（有識者会議）
- 4月 **JR東日本と基本協定締結**（4月頃を想定）
- 5月 **JR東日本と基本設計協定締結**（5月頃を想定）※令和5年度当初予算措置を見込む